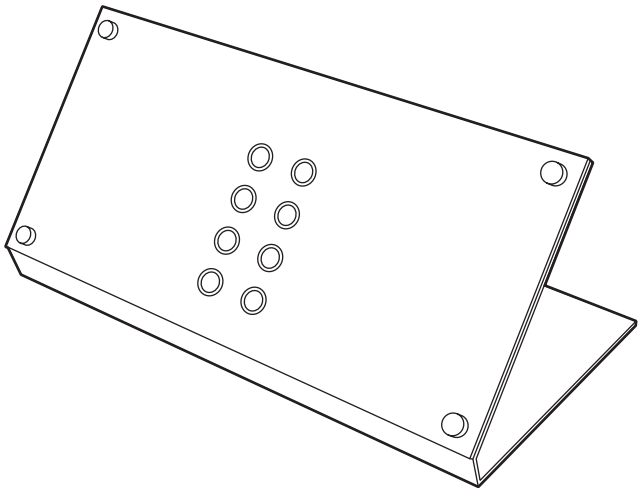
アドレスDVDリモコンパネル

360型/300型

取扱説明書



ADLES
SYSTEM SERIES

株式会社スタジオ・アド

ごあいさつ

このたびはアドレスDVDリモコンパネル（以下リモコンパネル）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

誰にでも簡単に使えて、設置する場所を選ばないリモコンパネルには効果的にお使いいただくためのいろいろな機能がございます。

この取扱説明書をよく読んでから、ご使用ください。

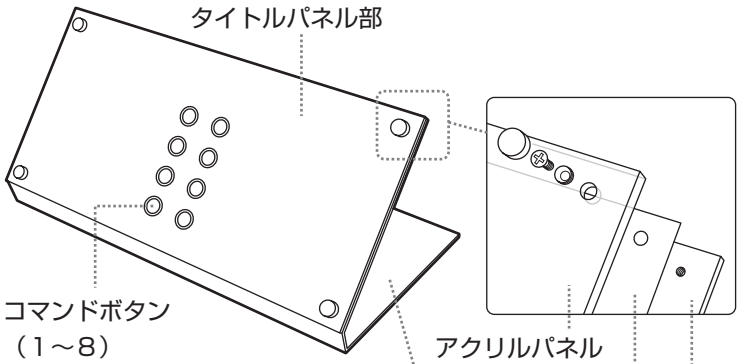
目次

・各部の名称 …… 2ページ
・電源について …… 3ページ
　・電池の交換時期について …… 3ページ
・設置方法について …… 3ページ
・タイトルシートを作成・交換する …… 4ページ
　・タイトルシートを作成する …… 4ページ
　・タイトルシートを交換する …… 4ページ
・DVDプレーヤーのメーカーを設定する …… 5ページ
・赤外線の届かないところに設置する …… 6ページ
・独自のコマンドボタンを使用する …… 7ページ
・DVDディスクの製作にあたって …… 8ページ

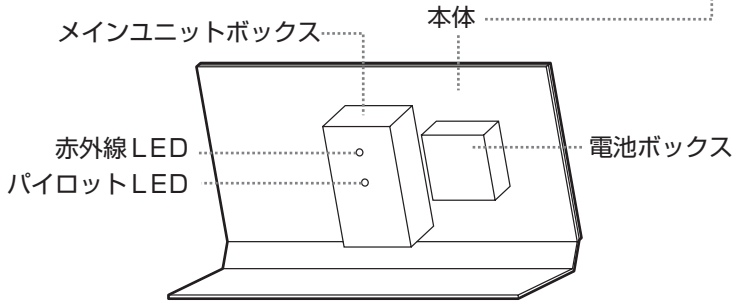
注意・警告

この取扱説明書に記載されている注意事項を守らないと、ケガや製品の故障の原因になることがあります。

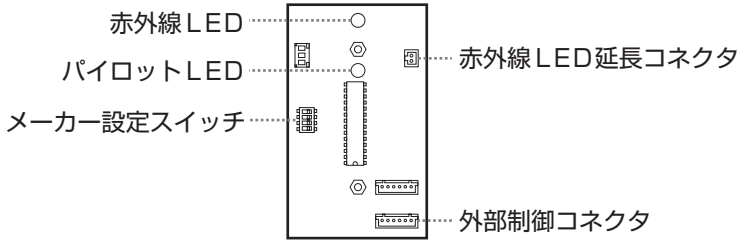
前面



背面



メインユニット基板



ポイント

リモコンパネルは単３形アルカリ乾電池４本を使用します。

注意！

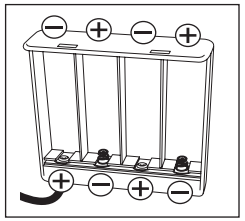
ニッカド電池やニッケル水素電池などの充電式電池は使用しないで下さい。
種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないで下さい。
家庭用電源（AC100V）での使用はできません。

乾電池を入れる

1．電池ボックスのふたを開けます。

2．正しい向きで乾電池を入れます。

3．電池ボックスのふたを閉めます。



ヒント

リモコンパネルには電源スイッチはありません。乾電池を入れた時点で、使用可能状態になります。

電池の交換時期

リモコンパネルの電池の寿命は、およそ１年です。
メインユニットボックスのパイロットLEDが点滅すると、電池がなくなった合図です。新しい電池と交換してください。

ヒント

パイロットLEDが点滅していなくても、リモコンパネルからのリモコン信号が届きにくくなったと感じたら、電池を新しいものに交換してみてください。

設置方法

リモコンパネルは、DVDプレーヤーにリモコン信号が届く範囲であれば、どこにでも設置できます。

ヒント

赤外線LED延長ケーブルを使用すると設置可能な範囲が広がります。（6ページ参照）

注意！

不安定な場所への設置は転落や事故･ケガの原因になりますので避けてください。

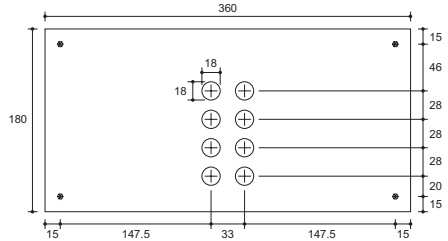
タイトルシートを作成・交換する

ポイント

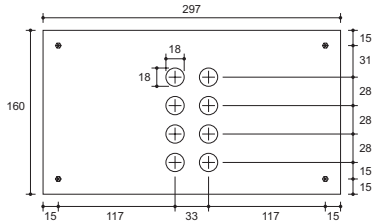
タイトルパネルの図柄は、タイトルシートを交換することで簡単に変更することができます。

タイトルシート寸法図

３６０型



３００型



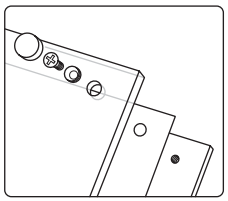
単位はミリメートル

ヒント

付属CD-ROMには、アドビシステムズ社イラストレーター用のテンプレートファイルが収録されています。（360型、300型の2種）

交換

1．タイトルパネルの４隅の化粧ビスを指で左に回して取り外し、＋ドライバーでネジを外します。



2．アクリルパネルとタイトルシートを取り外し、新しいタイトルシートに交換します。

3．アクリルパネルを乗せ、ネジと化粧ビスを取り付けます。

注意！

ネジを強く締め付けすぎると、アクリルパネルが割れることがあります。

DVDプレーヤーのメーカーを設定する

ポイント

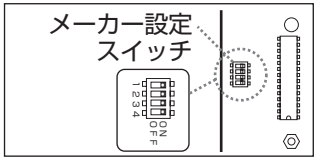
リモコンパネルは、使用するDVDプレーヤーのメーカーに合わせてリモコン信号を切り替えておく必要があります。

設定を変更

1．メインユニットボックスのネジを＋ドライバーで外し、ケースを外します。

2．メーカー設定スイッチを、表を参考に、使用するメーカーに合わせて変更します。

3．メインユニットボックスのケースをかぶせて、ネジを締めます。



ソニー	ON OFF 1 2 3 4
パイオニア	ON OFF 1 2 3 4
三菱	ON OFF 1 2 3 4
ビクター	ON OFF 1 2 3 4
松下	ON OFF 1 2 3 4

ヒント

下図は、「１番がＯＮ、２,３,４がＯＦＦ」の状態を表しています。

リモコンパネルは上記５メーカーのDVDプレーヤーの、標準的なリモコン信号に対応しています。ただし、同一メーカーであっても一部の機種では異なるリモコン信号を使用しているため、リモコンパネルがご使用いただけない場合があります。

赤外線の届かないところに設置する

ポイント

設置の条件によっては、リモコンパネルから送出されるリモコン信号がDVDプレーヤーに届かないことがあります。
この場合は、赤外線LEDを延長することで解決できます。

ヒント

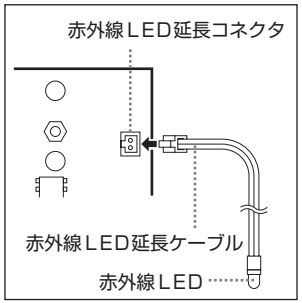
例として次のような場合、赤外線が正しく届かないことが考えられます。
・リモコンパネルをDVDプレーヤーから大きく離して設置する場合
・リモコンパネルとDVDプレーヤーの間に障害物があったり、人などが通行する場合
・リモコンパネルまたはDVDプレーヤーを、ブースやカウンターの筐体内に納めて設置する場合

ケーブルの接続

1．メインユニットボックスのネジを＋ドライバーで外し、ケースを外します。

2．赤外線LED延長ケーブルを、赤外線LED延長コネクタに接続します。

3．メインユニットボックスのケースをかぶせて、ネジを締めます。



設置

4．赤外線延長ケーブルの先端のLEDを、DVDプレーヤーのリモコン信号受光部の近くに取り付けます。

注意！

延長したLEDを取り付ける場合は、次の点にご注意ください。
・取り付け位置を決めるときは、実際に操作してみて、動作を確認すること
・粘着テープで固定する場合、LED自体を覆ってしまわないこと
・タッカーはケーブルを痛めることがあるので、取り付けや配線に使用しないこと

独自のコマンドボタンを使用する

ポイント

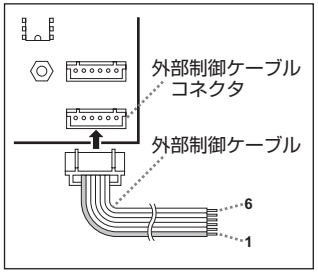
リモコンパネルのコマンドボタンの代わりに、外部にボタンを新設することができます。もしも、展示ブースやカウンターのデザインなどに合わせてオリジナルのコマンドボタンを増設したい場合には外部制御ケーブル（オプション）を接続して利用することができます。

ケーブルの接続

1．メインユニットボックスのネジを＋ドライバーで外し、ケースを外します。

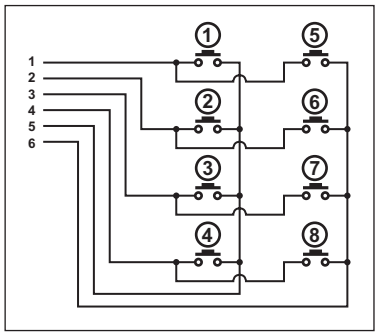
2．外部制御ケーブルを、外部制御ケーブルコネクタに接続します。

3．メインユニットボックスのケースをかぶせて、ネジを締めます。



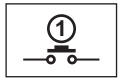
ケーブル端子回路図

外部制御ケーブルは6芯ケーブルです。8つのコマンドボタンに振り分けるには、下図のような回路を作成します。



ヒント

下図は「1番のコマンドボタン」を表しています。



注意！

誤った配線で使用すると、故障するおそれがあります。ご注意ください。

ポイント

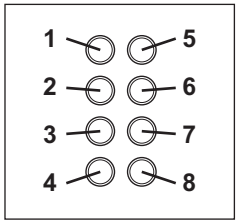
リモコンパネルで意図どおりに動作させるDVDディスクを作成オーサリングするためには、リモコンパネル内部の動作について理解しておくと便利です。

リモコンパネルの動作

コマンドボタンが押されると、リモコンパネルは自動的に「メニュー画面呼出」、「押されたコマンドボタンの番号」、「決定」の３つのリモコン信号を、この順番で送出します。

このとき、DVDプレーヤーと接続したモニター上には、いったんメニュー画面が表示され、押されたコマンドボタンの番号に割り当てられたコンテンツが選択・決定され、目的のコンテンツにジャンプすることになります。

コマンドボタンの番号の配置は、右図のとおりです。



ヒント

コマンドボタンの番号の配置は固定されており、変更はできません。
例えば４つのコンテンツを中央の４つ（2,3,6,7）のボタンに割り当てたい場合は、オーサリング時に、メニュー画面に 1,4,5,8のボタンをダミーとして用意します。

複数のVTS（タイトル）を含むなど、複数のメニューが混在するようなオーサリングでDVDを作成すると、意図しない動作をすることがあります。

ヒント

再生中にリモコンの番号の信号だけを受け取った時に、その番号のチャプターに直接ジャンプする仕様（ダイレクトチャプターサーチ機能など）のプレーヤーを使用する場合には、あえてメニューを作らないという方法も考えられます。この場合、リモコンパネルから送出される「メニュー画面呼出」と「決定」のリモコン信号は、プレーヤー側で無効操作として無視されます。

免 責

・本製品を使用中に発生したＤＶＤプレーヤーやモニターの故障についての保証はいたしかねます。
・本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなど高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

デザイン及び仕様については改良等のため予告なしに変更することがございます。

アドレスDVDリモコンパネル
360型/300型
取扱説明書
2004.09

株式会社スタジオ・アド　www.studioad.co.jp
〒430-0946 静岡県浜松市元城町116-19 TEL：053-453-2720 FAX：053-452-3109